

(別紙様式第1号)

整理番号 ー

(農林事務所使用欄)

## 佐賀県特別栽培農産物認証申請書

年 月 日

佐賀県知事 様

( 農林事務所長)

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

(ふりがな)

印

住所

電話番号

生年月日 年 月 日

佐賀県特別栽培農産物認証要綱第6条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。  
なお、認証を受けるに当たっては、佐賀県特別栽培農産物認証要綱及び同要領を遵守します。

### 記

#### 1 申請農産物名

対象農産物		特別栽培農産物の 分類名略号 (いずれかに○印)
品目名	作型等	
		A・B・C・D

※ 米、麦、大豆の場合は、作型等の欄に品種名も記入する

#### 2 生産管理責任者

所属	
氏名	
電話番号	
生産管理責任者講習会受講の有無	有(平成 年)・無(次回講習会を受講予定)

#### 3 過去の申請履歴(同一品目、同一作型で過去に申請の実績がある方をご記入お願いします)

直近の申請年度		直近の現地確認を受けた時期	年 月
---------	--	---------------	-----

#### 4 添付書類

- (1) 栽培管理計画書・・・別紙1
- (2) 佐賀県特別栽培農産物認証申請・認証ほ場一覧・・・別紙2
- (3) 生産ほ場位置図・・・別紙3(認証申請時の提出省略可)
- (4) 認証された農産物等の情報に係る情報提供の確認書・・・別紙8
- (5) 出荷・販売計画書・・・別紙様式第15号
- (6) 使用する予定の肥料農薬等の成分がわかるパンフレット等の資料  
(普通肥料および化学合成農薬については省略可)

(裏面につづく)

※ 申請に当たっては、下の誓約を確認の上、□にレを記入すること。

県では、行政事務全般から暴力団等を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。なお、内容確認のために佐賀県警察本部へ照会を行う場合があります。おって、この様式に記載された個人情報、佐賀県特別栽培農産物認証制度の目的を達成するため及び誓約事項の確認のために使用します。

また、確認情報は貴殿が県と行う他の契約等における身分確認に利用する場合があります。

## 誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

- 自己又は自社等の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。また、次のイからキに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。
  
- ア 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
  
- イ 暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
  
- ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
  
- エ 自己、自社等若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
  
- オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
  
- カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
  
- キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

別紙1

生産者名	品目名

(実績書時に記入)

整理番号	—
------	---

(農林事務所使用欄)

## 栽培管理計画書（兼実績書）

生産管理責任者氏名					
の 生 産 管 理 責 任 者	栽培管理計画書の確認	年	月	日	印
	管理状況確認 1回目	年	月	日	
	管理状況確認 2回目	年	月	日	
		年	月	日	
	栽培管理実績書の確認	年	月	日	印
	収穫状況確認1回目	年	月	日	
	収穫状況確認2回目	年	月	日	
		年	月	日	

1 化学肥料、化学合成農薬を削減するための技術

2 作業及び使用資材(上段計画、下段実績)(実績書の場合、ほ場単位で作業、使用資材等が違う場合はほ場毎に作成してください。)  
資材名は略称ではなく、ラベル等に記載されている正式な商品名称等で記入してください。

生産ほ場番号:		使 用 資 材				
作 業 名 等 (栽培期間の主な作業)		土 づ く り ・ 施 肥			雑 草 ・ 病 害 虫 防 除 等	
作 業 名	年 月 日	名 称	使用量 (kg/10a)	うち化学由来の N成分量 (kg/10a)	名 称	化学合成農薬 の成分回数 (回)
合計		(使用量基準: kg/10a)			(使用回数基準: 回)	

別紙1

整理番号

—

(農林事務所使用欄)

2 作業及び使用資材(上段計画、下段実績)(実績書の場合、ほ場単位で作業、使用資材等が違う場合はほ場毎に作成してください。)  
 資材名は略称ではなく、ラベル等に記載されている正式な商品名称等で記入してください。

生産ほ場番号:		使 用 資 材				
作 業 名 等 (栽培期間の主な作業)		土 づ く り ・ 施 肥			雑 草 ・ 病 害 虫 防 除 等	
作 業 名	年 月 日	名 称	使用量 (kg/10a)	うち化学由来の N成分量 (kg/10a)	名 称	化学合成農薬 の成分回数 (回)
合計		(使用量基準:	kg/10a)		(使用回数基準:	回)

整理番号	—
認証番号	認— —
認証年月日	

(農林事務所使用欄)

### 佐賀県特別栽培農産物認証申請・認証ほ場一覧

申請者氏名(団体名、代表者名)	
生産管理責任者氏名	

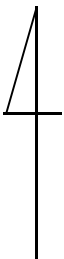
生産ほ場番号	生産者名	生産者住所	面積(a)	ほ場所在地・地番
計				
	生産者数合計 (団体申請のみ)			人

※ 認証申請毎に別葉に記入すること  
 ※ 米、麦、大豆の場合は、品種毎に別葉に記入すること

### 生産ほ場位置図

生産ほ場番号	
生産者名	

北



注) 複数のほ場をまとめて記載する場合は、各々の地番がわかるようにする。

(別紙様式第2号)

整理番号 ー

(農林事務所・園芸課使用欄)

## 佐賀県特別栽培農産物(精米・仕上げ茶)認証申請書

年 月 日

佐賀県知事 様  
( 農林事務所長 )  
( 園芸課長 )

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

印

住所

電話番号

生年月日 年 月 日

佐賀県特別栽培農産物認証要綱第6条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。なお、認証を受けるに当たっては、佐賀県特別栽培農産物認証要綱及び同要領を遵守します。

### 記

1 申請農産物名

精米 ・ 仕上げ茶 (いずれかに○印を付ける)

2 とう精施設又は製茶施設の所在地

住 所

3 とう精責任者又は製茶責任者

所 属

氏 名

電話番号

4 過去の申請履歴(同一品目で過去に申請の実績がある方はご記入お願いします)

直近の申請年  
度

直近の現地確認を受け  
た時期

年

月

5 添付書類

- (1)とう精計画書・・・別紙4、又は製茶計画書・・・別紙5
- (2)佐賀県特別栽培農産物(精米・仕上げ茶)認証申請・認証一覧・・・別紙6
- (3)施設内の機械配置図及び原料・製品置場の見取図・・・別紙7
- (4)認証された農産物等の情報に係る情報提供の確認書・・・別紙8

(裏面につづく)

※ 申請に当たっては、下の誓約を確認の上、□にレを記入すること。

県では、行政事務全般から暴力団等を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。なお、内容確認のために佐賀県警察本部へ照会を行う場合があります。おって、この様式に記載された個人情報、佐賀県特別栽培農産物認証制度の目的を達成するため及び誓約事項の確認のために使用します。

また、確認情報は貴殿が県と行う他の契約等における身分確認に利用する場合があります。

## 誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

- 自己又は自社等の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。また、次のイからキに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。
- ア 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
- イ 暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
- ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- エ 自己、自社等若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
- オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
- カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者



別紙4(原料玄米の品種毎に記入)

整理番号	—
------	---

(農林事務所・園芸課使用欄)

〇〇年産とう精計画書(兼実績書)

精米番号			とう精責任者の確認	とう精責任者氏名	
原料玄米	生産者名 (団体名)			とう精計画確認	年 月 日 印
	品種名			とう精状況確認	年 月 日
	分類名略号	A · B · C · D			年 月 日
		年 月 日			
			とう精実績確認	年 月 日 印	

1 とう精(上段計画、下段実績)

玄米の購入		とう精			精米生産数量の包装量目別内訳(認証マーク表示分)							
購入時期 (年月~年月)	とう精に使用する玄米購入量 (kg)	とう精時期 (年月~年月)	精米生産量 (kg)	歩留 (%)	量目: kg		量目: kg		量目: kg		計	
					数量(個)	重量(kg)	数量(個)	重量(kg)	数量(個)	重量(kg)	数量(個)	重量(kg)

2 出荷・販売(上段計画、下段実績)

出荷販売先	販売量	kg	認証マーク等の 使用数	大: 枚、中: 枚、小: 枚、包装資材印刷: 枚
		kg		大: 枚、中: 枚、小: 枚、包装資材印刷: 枚

別紙5(原料荒茶の生産者名毎に記入)

整理番号

—

(農林事務所使用欄)

## 〇〇年産製茶計画書(兼実績書)

仕上げ茶番号			製茶責任者の確認	製茶責任者氏名	
原料荒茶	生産者名 (団体名)			製茶計画確認	年 月 日 印
	分類名略号	A · B · C · D		製茶状況確認	年 月 日
		年 月 日			
		年 月 日			
		年 月 日			
			製茶実績確認	年 月 日 印	

### 1 製茶(上段計画、下段実績)

荒茶の購入		製茶			仕上げ茶生産数量の包装量目別内訳(認証マーク表示分)							
購入時期 (年月~年月)	仕上げ茶に使用する 荒茶購入量 (kg)	製茶時期 (年月~年月)	仕上げ茶 生産量 (kg)	歩留 (%)	量目: g		量目: g		量目: g		計	
					数量(個)	重量(kg)	数量(個)	重量(kg)	数量(個)	重量(kg)	数量(個)	重量(kg)

### 2 出荷・販売(上段計画、下段実績)

出荷販売先	販売量	kg	認証マーク等の 使用数	大: 枚、中: 枚、小: 枚、包装資材印刷: 枚
		kg		大: 枚、中: 枚、小: 枚、包装資材印刷: 枚

整理番号	—
認証番号	認— —
認証年月日	

(農林事務所使用欄)

### 佐賀県特別栽培農産物(精米・仕上げ茶)認証申請・認証一覧

申請者氏名 (団体名、代表者名)							
とう精(製茶)施設の所在地							
とう精(製茶)責任者氏名							
精米(仕上げ茶)番号	玄米(荒茶)の生産者名(団体名)		玄米(荒茶)の購入量(kg)	精米(仕上げ茶)の生産量(kg)	玄米の品種名(精米のみ)	年産	使用する認証マーク等の数量(枚)
計							

整理番号

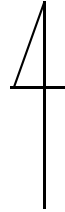
—

(農林事務所使用欄)

別紙7

## 施設内の機械配置図及び原料・製品置場の見取図

北



## 認証された農産物等に係る情報提供の確認書

年 月 日

佐賀県知事 様

( 農林事務所長 )

( 園芸課長 )

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

(ふりがな)

印

### 1. ホームページでの情報公開について

佐賀県では、認証を受けた特別栽培農産物をPRするため、認証者の氏名及び住所(市町まで)、農産物名、取組ほ場面積、認証区分などの情報をホームページに掲載しています。

- (1) ホームページに氏名及び住所(市町まで)、農産物名、取組ほ場面積、認証区分などの情報(連絡先電話番号を除く)を掲載することについて  
(下記のどちらかに○をつけてください)

希望する

希望しない

- (2) ホームページに連絡先電話番号の情報を掲載することについて  
(下記のどちらかに○をつけてください)

希望する

希望しない

- (3) ホームページに連絡先電話番号の情報を掲載は求めないが、その他の生産管理責任者や団体事務局等の他の連絡先の掲載を希望する場合は「希望する」に○をつけて、連絡先を記入してください (下記のどちらかに○をつけてください)

希望する

希望しない

連絡先氏名等	
連絡先電話番号	

### 2. 補助事業等に係る情報の照会について(とう精、製茶は除く)

佐賀県では、国庫事業などの特別栽培の認証を要件とする事業が実施される場合において、事業実施に係る市町等の関係機関からの認証に関する情報の照会があった場合は、情報を提供することがあります。(下記のどちらかに○をつけてください)

同意する

同意しない





# 佐賀県特別栽培農産物申請内容変更届出書

年 月 日

佐賀県知事 様  
( 農林事務所長)

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

印

下記の農産物について、申請の内容を変更したので、佐賀県特別栽培農産物認証要綱第9条の規定に基づき、関係書類を添えて届出ます。

## 記

### 1 変更する農産物名等

対象農産物		
品目名	作型等	特別栽培農産物の分類名略号

※ 米、麦、大豆の場合は、作型等の欄に品種名も記入する  
 精米の場合は、品目名の欄に精米と記入し、品種名を記入する  
 仕上げ茶の場合は、品目名の欄に仕上げ茶と記入する

### 2 変更の内容(変更点のみを整理する)

	作付面積(a)	特別栽培農産物の 分類名略号	( )	( )
変更前				
変更後				

### 3 変更の理由

--

### 4 添付書類(変更に関連がある書類のみ添付する)

- (1)栽培管理計画書・・・別紙1
- (2)佐賀県特別栽培農産物認証申請・認証ほ場一覧・・・別紙2
- (3)生産ほ場位置図・・・別紙3
- (4)とう精計画書・・・別紙4
- (5)製茶計画書・・・別紙5
- (6)佐賀県特別栽培農産物(精米・仕上げ茶)認証申請・認証一覧・・・別紙6
- (7)施設内の機械配置図及び原料・製品置場の見取図・・・別紙7
- (8)認証された農産物等の情報に係る情報提供の確認書



(別紙様式第5-1号)

## 佐賀県特別栽培農産物申請取下届出書

年 月 日

佐賀県知事 様  
( 農林事務所長)

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

印

下記の農産物について、佐賀県特別栽培農産物認証要綱第10条の規定に基づき、認証申請の(全部・一部)取り下げを届出ます。

記

### 1. 取り下げ内容

対象農産物			取下の面積(a)	認証番号 (認証前は記入不要)
品目名	作型等	特別栽培農産物の分類名略号		

※ 米、麦、大豆の場合は、作型等の欄に品種名も記入する

### 2. 取り下げ理由

### 3. 添付書類

(1)佐賀県特別栽培農産物認証申請・認証ほ場一覧・・・別紙2

(別紙様式第5-2号)

## 佐賀県特別栽培農産物(精米・仕上げ茶)申請取下届出書

年 月 日

佐賀県知事 様  
( 農林事務所長 )  
( 園芸課長 )

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

下記の農産物について、佐賀県特別栽培農産物認証要綱第10条の規定に基づき、認証申請の(全部・一部)取り下げを届出ます。

### 記

#### 1. 取り下げ内容

原料玄米または荒茶			認証番号 (認証前は記入不要)
生産者名	品目名	特別栽培 農産物の 分類名略号	

※ 精米の場合は品目名の欄に精米と記入し、品種名も記入する

※ 仕上げ茶の場合は品目名の欄に仕上げ茶と記入する

#### 2. 取り下げ理由

#### 3. 添付書類

(1) 佐賀県特別栽培農産物(精米・仕上げ茶)認証申請・認証一覧・・・別紙6

(別紙様式第6号)

## 佐賀県特別栽培農産物認証に係る現地確認審査連絡票

年 月 日

〇〇農林事務所長 様

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

佐賀県特別栽培農産物認証要領第8条の規定に基づく現地確認審査を下記のとおり希望しますので、連絡します。

### 記

対象農産物		現地確認の希望		当日の立会者		収穫(とう精または製茶)開始予定日
品目名	作型等	希望時期	集合場所	氏名	連絡先電話番号	
		月 日～ 月 日の間				
		月 日～ 月 日の間				
		月 日～ 月 日の間				

※ 米、麦、大豆の場合は作型等の欄に品種名も記入する

※ 収穫(とう精または製茶)開始予定のおおむね1ヶ月前までに提出してください

## 自己点検結果

申請者氏名(団体名、代表者名)		
対象農産物	品目名	
	作型等	

	内容	
1	栽培管理計画書の下段には、使用した肥料・農薬名や、施肥量・成分回数の実績を記入・整理していますか？	<input type="checkbox"/>
2	計画にあげていなかった肥料・農薬を使った場合、成分が分かる資料(カタログ・空容器など)がありますか？	<input type="checkbox"/>
3	購入苗の場合は、は種から購入時までの肥料・農薬の散布履歴が分かる書類はありますか？	<input type="checkbox"/>
4	生産管理責任者に、栽培管理の記録状況を確認してもらいましたか？	<input type="checkbox"/>
5	肥料・農薬の購入量や使用量を、資材の購入・使用簿などに記録していますか？	<input type="checkbox"/>
6	肥料・農薬の購入量や使用量を、資材の購入・使用簿などに記録していない場合、資材の購入伝票はありますか？	<input type="checkbox"/>
7	ほ場に、特別栽培農産物を生産していることがわかる看板を立てていますか？	<input type="checkbox"/>
8	出荷状況や認証シール使用状況を記録または、記録する準備をしていますか？	<input type="checkbox"/>

できるだけ全ての項目に☑が入るように準備していただくと、  
現地確認が短時間で済みます！

(別紙様式第8号)

## 佐賀県特別栽培農産物認証実績報告書

年 月 日

佐賀県知事 様  
( 農林事務所長)

認証者 氏名(団体名・代表者氏名)

印

佐賀県特別栽培農産物の認証を受けた下記の農産物について、佐賀県特別栽培農産物認証要綱第16条の規定に基づき、別紙のとおり実績を報告します。

### 1 認証を受けた農産物

対象農産物			認証番号
品目名	作型等	特別栽培農産物の 分類名略号	
			認 - -
			認 - -
			認 - -
			認 - -
			認 - -
			認 - -
			認 - -

※ 米、麦、大豆の場合は、作型等の欄に品種名も記入

### 2 生産管理責任者

氏名	
----	--

### 3 添付書類

- (1) 栽培管理実績書・・・別紙1
- (2) 佐賀県特別栽培農産物認証申請・認証ほ場一覧・・・別紙2

(別紙様式第9号)

## 佐賀県特別栽培農産物(精米・仕上げ茶)認証実績報告書

年 月 日

佐賀県知事 様  
( 農林事務所長 )  
(園芸課長)

認証者 氏名(団体名・代表者氏名)

印

佐賀県特別栽培農産物の認証を受けた下記の農産物について、佐賀県特別栽培農産物認証要綱第16条の規定に基づき、別紙のとおり実績を報告します。

### 記

#### 1 認証を受けた農作物

精米 ・ 仕上げ茶
-----------

(いずれかに○印を付ける)

#### 2 認証番号

認証番号	認一	—
------	----	---

#### 3 とう精責任者または製茶責任者

氏名	
----	--

#### 4 添付書類

(1)とう精実績書・・・別紙4、または製茶実績書・・・別紙5

(2)佐賀県特別栽培農産物(精米・仕上げ茶)認証申請・認証一覧・・・別紙6

〇〇農林事務所長 様

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

印

生産管理責任者氏名

印

## 生産管理指導記録報告書

下記の農産物における生産農家等への指導及び現地確認等の状況について、下記のとおり報告します。

### 1 申請農産物名

対象農産物		特別栽培農産物の分類名略号 (いずれかに○印)
品目名	作型等	
		A ・ B ・ C ・ D

### 2 指導及び確認の状況

項目	確認の内容	確認欄	備考
①栽培管理計画	<p>&lt;申請前に、栽培管理計画書を見て確認&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>化学肥料、化学合成農薬の計画は、認証基準を満たしている。</li> <li>化学肥料、化学合成農薬を削減するための技術が導入され、適切な作業計画がたてられている。</li> <li>遺伝子組み換え技術により育成された品種は使っていない。</li> </ul>	適 ・ 否	
②看板設置状況	<p>&lt;看板の現物を見て確認&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>栽培面積等を記載した看板が立てられている。</li> </ul>	適 ・ 否	
③ほ場設定状況	<p>&lt;現地ほ場と認証申請一覧を見て確認&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象となるほ場の位置や面積は、申請どおりである(変更の場合は手続きがされている)。</li> </ul>	適 ・ 否	
	<p>&lt;現地ほ場を見て確認&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地形、水系、周辺ほ場等の状況により、他で使用した農薬等資材の混入や飛来の恐れはない。</li> </ul>	適 ・ 否	
	<p>&lt;聞き取りにより確認&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>航空防除による農薬等が飛来しないような措置が図られている。</li> </ul>	適 ・ 否	
④生産・栽培管理及び記録状況	<p>&lt;資材の購入・使用簿を見て確認&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>化学肥料、化学合成農薬を削減するための技術が実践されている。</li> <li>化学肥料由来の窒素成分量及び化学合成農薬の使用成分回数は、認証基準を満たしている(栽培終了まで満たす見込みである)。</li> </ul>	適 ・ 否	
	<p>&lt;聞き取りによる確認&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他で使用する農薬等との混合防止措置(清掃・洗浄等)が図られている。</li> </ul>	適 ・ 否	
⑤出荷・販売時の区分管理状況	<p>&lt;出荷までの保管方法を聞き取りにより確認&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>収穫から出荷の際、慣行栽培分との混合防止措置が図られている(図られる見込みである)。</li> </ul>	適 ・ 否	
	<p>&lt;認証シール使用記録簿及び出荷記録簿の確認&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>認証シール(マークを付けた包装資材)使用記録簿及び出荷記録簿が作成されている。また、認証分のみ貼付する措置がとられている。</li> </ul>	適 ・ 否	
⑥栽培管理実績書	<p>&lt;栽培管理実績書を見て確認&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>栽培期間終了時点において、化学肥料由来の窒素成分量及び化学合成農薬の使用成分回数は、認証基準を満たしている。</li> <li>生産量及び出荷量に対し、認証シール使用量は適切である。</li> </ul>	適 ・ 否	
⑦その他		適 ・ 否	

### 3 申請ほ場の指導及び確認の詳細・・・別紙

佐賀県特別栽培農産物認証申請に係る各ほ場の管理状況の確認一覧

佐賀県特別栽培農産物認証申請に係る各ほ場の管理状況について、下記のとおり確認を実施しました。

年 月 日

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

印

生産管理責任者氏名

印

生産ほ場 番号	生産者名	生産者住所	面積(a)	ほ場所在地・地番	化学肥料 の低減状況	化学合成農薬 の低減状況	その他の 管理状況	備考

※ 認証申請毎に別葉に記入すること。また、米、麦、大豆の場合は、品種毎に別葉に記入すること。  
※ 化学肥料と化学合成農薬の低減、およびその他の栽培管理等が適切に行われていることが確認できた場合は「化学肥料の低減状況」、「化学合成農薬の低減状況」、「その他の管理状況」にそれぞれ○をつける。  
(団体等の既定の様式で、上記と同様の内容が記載されており、申請者と生産管理責任者の氏名が付記並びに押印されているものであれば、これに代えることができる)



(別紙様式第11号)

## 県慣行レベルの追加設定要望票

普及センター名: \_\_\_\_\_

### 1 追加設定要望

1) 品目名: \_\_\_\_\_

2) 作型等: \_\_\_\_\_

※年間の作付体系(播種、定植、収穫)、生育期間等について、記述をお願いします

(別紙様式第12号)

## 病虫害防除及び施肥体系に係る実態調査票

( 年度分)

調査機関名: \_\_\_\_\_

1. 作物名 (品種名)

2. 作型 ( 年 月 ~ 年 月)

### 3. 病虫害防除実績

	散布時期	対象病虫害名	薬剤名	成分回数	備考
育苗期					
本圃準備期					
本圃期					
合計					

注1) 前作の収穫後から当該農産物の収穫までの期間について記入する。

2) 野菜については別表の作型を参照してください。また、育苗期、圃場準備期、本圃期に分けて記入する。

3) 混用する場合は使用する薬剤名を全て記載する。

4) 種子消毒を含む。

5) 地区の防除暦等を参考に記入してください。

4. 土作り・施肥実績

目的	施用月日	名称	使用量 (kg/10a)	全窒素量(kg/10a) 【うち化学肥料由来の N量(kg/10a)】	備考
土づくり					
元肥					
追肥					
その他					
合計					

※ 圃場準備期に行う土作りのためのN成分(例えば、わらをすきこむ際の窒素添加量など)も化学肥料使用量のカウント対象とする。

※ 備考には、特記事項があれば記入する。

(別紙様式第13号)

## 産地慣行レベルに係る変化報告票

普及センター名：  

---

### 1 対象

(1)品目名：

(2)作型等：

### 3 産地での慣行レベル

(1)化学合成農薬の成分回数： 回

(2)化学肥料の使用量： kg/10a

※ 根拠となる「病虫害防除及び施肥体系にかかる実態調査票・別紙様式第12号」を添付

### 4 慣行レベルの変化の理由

(1)病虫害発生低減装置・資材の普及

(2)新技術の普及

(3)栽培方法の変更

(4)主要品種の変更

(5)新たな難防除病虫害の発生

(6)その他

(別紙様式第14号)

# 精米・仕上げ茶の製造工程に係る報告書

年 月 日

佐賀県知事 様  
( 農林事務所長 )  
( 園芸課長 )

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

印

とう精(製茶)責任者氏名

印

このことについて、佐賀県特別栽培農産物認証要領別記8に基づき、下記のとおり報告します。なお、施設等を変更する場合は、速やかに連絡することを申し添えます。

## 記

確認項目		チェック欄 (適正な場合は ○印を付ける)
玄米 (荒茶)の 確保	① 計画どおり、佐賀県特別栽培農産物の 認証を受けた玄米(荒茶)の購入がで きる見込みである	
とう精 (製茶) 施設での 混入防止 対策	② 原料保管方法・場所の変更がない	
	③ 選別、調整ラインの変更がない	
	④ 袋詰めラインの変更がない	
	⑤ 製品保管方法・場所の変更がない	
記録簿の 整備による 数量管理	⑥ 原料の購入状況を記録している	
	⑦ とう精又は製茶状況を記録している	
	⑧ 袋詰め状況を記録している	
	⑨ 出荷状況を記録している	
	⑩ 認証シール(マークを付けた包装資材) 使用状況を記録している	

(別紙様式第15号)

※認証農産物毎に記入

整理番号	—
認証番号	認- —
認証年月日	

(農林事務所使用欄)

## 佐賀県特別栽培農産物出荷・販売計画書

年 月 日

佐賀県知事 様

( 農林事務所長 )

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

印

生産管理責任者 氏名

印

佐賀県特別栽培農産物認証要領第4条の規定に基づき、下記のとおり出荷・販売計画書を提出します。なお、出荷及び販売に当たっては、佐賀県特別栽培農産物認証要綱及び同要領を遵守します。

### 記

#### 1 申請農産物名

対象農産物		特別栽培農産物の 分類名略号 (いずれかに○印)
品目名	作型等	
		A ・ B ・ C ・ D

※ 米、麦、大豆の場合は、作型等の欄に品種名も記入する

#### 2 出荷・販売計画

収穫量	kg	出荷・販売量	kg
出荷規格			
主な出荷販売先	販売期間	年 月～	年 月
認証マーク等の 使用数	大: 枚 中: 枚 小: 枚	包装資材印刷:	枚

(別紙様式第16号)

※認証農産物毎に記入

## 佐賀県特別栽培農産物出荷・販売実績書

年 月 日

佐賀県知事 様

( 農林事務所長)

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

印

生産管理責任者 氏名

印

佐賀県特別栽培農産物認証要領第13条の規定に基づき、下記のとおり出荷・販売実績書を提出します。

### 記

#### 1 申請農産物名

対象農産物		特別栽培農産物の 分類名略号 (いずれかに○印)
品目名	作型等	
		A ・ B ・ C ・ D

※ 米、麦、大豆の場合は、作型等の欄に品種名も記入する

#### 2 出荷・販売実績

認証番号	認- ー	認証年月日	
収穫量	kg	出荷・販売量	kg
出荷規格			
主な出荷販売先		販売期間	年 月～ 年 月
認証マーク等の 使用数	大: 枚 中: 枚 小: 枚	包装資材印刷:	枚

(参考様式)

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

生産管理責任者チェック

○資材の購入・使用簿(肥料)

1. 購入量等

	年月日	摘要	肥料の購入量等(それぞれに単位を記入する)					備考
購入等								
		合計						

2. 使用量

	年月日	目的	肥料の使用量(それぞれに単位を記入する)					使用ほ場		備考
								特裁	一般	
施用経過										

3. 残量

残量					
----	--	--	--	--	--



(参考様式)

申請者 氏名(団体名・代表者氏名)

生産管理責任者チェック

○資材の購入・使用簿(農薬)

1. 購入量等

	年月日	摘要	農薬の購入量等(それぞれに単位を記入する)				備考
			(銘柄)	(銘柄)			
購入等			ml	ml			
			ml	ml			
		合計		ml	ml		

2. 使用量

	年月日	目的	農薬の使用量(それぞれに単位を記入する)				使用ほ場		備考
			(銘柄)	(銘柄)			特裁	一般	
施用経過									

3. 残量

残量					
----	--	--	--	--	--